

★★「知床ネイチャーキャンパス 2023・ステップアッププログラム」を開催します★★  
-受講生募集案内-

1. 開催趣旨

「知床ネイチャーキャンパス」は、自然保護や野生動物管理に先進的に取り組んできた知床の経験をもとに、生物多様性保全や野生動物管理に必要な能力を向上させるための実践的な教育プログラムです。知床世界自然遺産地域の科学委員を務める大学教員や研究者に加え、現場で管理の最前線に立つ担当者を講師として迎えています。

「知床ネイチャーキャンパス 2023・ステップアッププログラム」は、「エゾシカ管理」及び「ヒグマ管理」がテーマです。本プログラムでは、講義・ケースメソッド授業・現地実習・ワークショップ形式の演習を通じて、野生動物管理について複合的に学習します。専門家から管理についての基礎的な知識を学ぶだけではなく、受講生同士の交流・ディスカッションを通じて互いに学び合い、また合意形成能力をはじめとする実践的能力を高めることに本プログラムの特色があります。さらに様々な大学・組織・地域から野生動物管理に関心を持つ受講生が集まってきますので、貴重なつながりを作ることができるのも魅力です。

2. 主催 公益財団法人知床自然大学院大学設立財団

3. 募集対象 野生動物管理に関心を持つ大学生・大学院生、及び社会人

4. テーマ ①エゾシカ管理 ②ヒグマ管理

5. 日程と方法・場所（エゾシカ管理とヒグマ管理を別日程で開催）

①パート1：エゾシカ管理

[1] 録画講義〈オンデマンド配信〉

2023年8月10日（木）～9月15日（金）の間に各自視聴する

[2] ケースメソッド授業〈オンライン開催〉

2023年9月16日（土）～17日（日）＊16日14:00～17:00、17日9:30～12:30を予定

[3] 現地実習・ワークショップ演習（知床世界自然遺産地域・周辺地域・知床第一ホテル）

2023年9月27日（水）8:30～30日（土）9:00＊最終日は朝の修了式のみ

②パート2：ヒグマ管理

[1] 録画講義〈オンデマンド配信〉

2023年9月8日（金）～10月20日（金）の間に各自視聴する

[2] ケースメソッド授業〈オンライン開催〉

2023年10月21日（土）～22日（日）＊21日14:00～17:00、22日9:30～12:30を予定

[3] 現地実習・ワークショップ演習（知床世界自然遺産地域・周辺地域・知床第一ホテル）

2023年10月28日（土）8:30～31日（火）9:00＊最終日は朝の修了式のみ

6. プログラム構成

①パート1：エゾシカ管理

[1] 講義

録画講義「エゾシカの生態と管理」(仮題)を各自視聴し、エゾシカ管理に必要な基礎的知識を身につける。

[2] ケースメソッド授業

現場担当者目線で書かれたケース教材「エゾシカ対策最前線」(仮題)に基づき、エゾシカ管理が抱える課題について受講者間でディスカッションを行う。受講生は事前に上記教材を熟読した上で授業に参加する。ディスカッションを通じて課題についての視野の拡大と認識の深化を図る。

[3] 現地実習

知床世界自然遺産地域及び周辺生息地のエゾシカ管理現場、及び活用施設を訪れ、講師、現場担当者・専門家、及び関係者の説明をもとに、管理の実際について理解を深める。

[4] ワークショップ演習

講義型授業・ケースメソッド授業・現地実習の総まとめとして、今後のエゾシカ管理のあるべき姿や具体的な対策を提案する。多様な経験・考えを有する受講生同士での具体案作成を通じて、創造力・合意形成能力等の実践的能力向上を図る。提案は講師や地域の人々を含めた場「オープンキャンパス」で発表し、意見交換を行う。

	時間	内容	詳細	場所
9月27日(水) 1日目	0:40	主催者あいさつ・趣旨説明・チームビルディング		知床第一ホテル
	2:30	実習① 世界遺産地域における生物多様性保全とエゾシカ管理	知床の植生、及びエゾシカ捕獲策の見学	世界遺産地域内
	2:30	実習② 森林復元とエゾシカ管理	森林復元の目標、及びエゾシカ被害予防策の見学	100m <sup>2</sup> 運動地内
	0:30	チームでの意見共有		知床第一ホテル
9月28日(木) 2日目	1:30	実習③ 世界遺産隣接地域におけるエゾシカ管理	国有林での管理手法見学	世界遺産隣接地域
	1:00	実習④ 知床におけるエゾシカ猟	知床在住の猟師との交流	ウトロ市街地
	1:30	実習⑤ 捕獲個体の活用と流通① エゾシカ肉の製造・加工	エゾシカ肉活用施設見学 活用についての解説	活用施設
	1:30	実習⑥ 捕獲個体の活用と流通② エゾシカ加工品のブランド化	エゾシカ肉加工施設見学 活用についての解説	加工施設
	1:00	チームでの意見共有		知床第一ホテル
9月29日(金) 3日目	8:00	演習 ワークショップ	将来のビジョン・具体的対策等の提案作成	知床第一ホテル
	1:30	オープンキャンパス	提案発表・講師や会場との意見交換	知床第一ホテル
	1:30	懇親会		知床第一ホテル
9月30日(土) 4日目	0:30	修了式	修了証授与	知床第一ホテル

②パート2：ヒグマ管理

[1] 講義

録画講義「ヒグマの生態と管理」を各自視聴し、ヒグマ管理に必要な基礎的知識を身につける。

[2] ケースメソッド授業

現場担当者目線で書かれたケース教材「ヒグマ対応最前線」に基づき、ヒグマ管理が抱える課題について受講者間でディスカッションを行う。受講生は事前に上記教材を熟読した上で授業に参加する。ディスカッションを通じて課題についての視野の拡大と認識の深化を図る。

[3] 現地実習

知床世界自然遺産地域及び森林や市街地のヒグマ管理現場を訪れ、講師、現場担当者・専門家、及び関係者の説明をもとに、管理の実際について理解を深める。

[4] ワークショップ演習

講義型授業・ケースメソッド授業・現地実習の総まとめとして、今後のヒグマ管理のあるべき姿や具体的な対策を提案する。多様な経験・考えを有する受講生同士での具体案作成を通じて、創造力・合意形成能力等の実践的能力向上を図る。提案は講師や地域の人々を含めた場「オープンキャンパス」で発表し、意見交換を行う。

	時間	内容	詳細	場所
10月28日(土) 1日目	0:40	主催者あいさつ・趣旨説明・チームビルディング		知床第一ホテル
	3:00	実習① 世界遺産地域におけるヒグマ対策① 観光との両立	知床五湖のガイドツアー参加	知床五湖
	2:00	実習② 世界遺産地域におけるヒグマ対策② 普及啓発	知床自然センターの展示解説 映画「LIMIT」鑑賞	知床自然センター
	0:30	チームでの意見共有		知床第一ホテル
10月29日(日) 2日目	3:00	実習③ 協働によるヒグマ対策	ゴミ拾いプロジェクト参加	ウトロ市街地
	2:00	実習④ 市街地におけるヒグマ対策① 住民との共存	ゴミ対策・電気柵等の予防策・ 住民向け普及啓発等見学	ウトロ市街地
	1:00	実習⑤ 市街地におけるヒグマ対策② 普及啓発	世界遺産センター展示解説等	世界遺産センター
	1:00	チームでの意見共有		知床第一ホテル
10月30日(月) 3日目	8:00	演習 ワークショップ	将来のビジョン・具体的対策等の提案作成	知床第一ホテル
	1:30	オープンキャンパス	提案発表・講師や会場との意見交換	知床第一ホテル
	1:30	懇親会		知床第一ホテル
10月31日(火) 4日目	0:30	修了式	修了証授与	知床第一ホテル

#### \* 交流会について

現地実習最終日(エゾシカ:9/29、ヒグマ:10/30)、発表会に続き、地域住民を交えた講師・受講生・関係者の交流会を実施する。

#### 7. 講師(敬称略)

##### ①エゾシカ管理

宇野裕之(東京農工大学大学院農学研究院特任教授、野生動物管理教育研究センター長)

講義、ケースメソッド授業、現地実習、ワークショップ演習

敷田麻実(北陸先端科学技術大学院大学教授)

ケースメソッド授業、ワークショップ演習

金川晃大(公益財団法人知床財団保護管理事業係長)

現地実習・演習

寺屋翔太(斜里町役場総務部環境課主事)

現地実習・演習

##### ②ヒグマ管理

間野 勉(北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所専門研究員)

講義、ケースメソッド授業、現地実習、ワークショップ演習

敷田麻実(北陸先端科学技術大学院大学教授)

ケースメソッド授業、ワークショップ演習

梶 光一(東京農工大学名誉教授、兵庫県森林動物研究センター所長)

現地実習・ワークショップ演習

山本 幸(公益財団法人知床財団事業部長)

現地実習・演習

新庄康平(公益財団法人知床財団保護管理事業係主任)

## 現地実習・演習

\* そのほか現地の管理担当者や地域産業関係者にも指導を依頼。

8. 定員     パート1「エゾシカ管理」     20名  
              パート2「ヒグマ管理」     20名     合計40名

9. 受講料（パートごとに）    学生     35,000円  
  社会人   45,000円

\* 講義・ケースメソッド・現地実習・演習のすべてのプログラム参加費（受講料込み）。

現地実習・演習期間中の宿泊費・食費（1食分を除く）を含みます。（宿舎までの往復交通費は各自負担）。

宿泊は男女別相部屋になります。

10. 参加申し込み

氏名・所属機関名・連絡先等を Google フォームにより記入し申し込み下さい。

<https://forms.gle/rKgZbVTMZ6zicUsp8>



11. 修了証について     受講修了者へは講師名が入った修了証を授与します。

12. その他

プログラムの模様は写真・映像等によって記録させていただき、当財団の広報等に活用させていただきますので予めご了承ください。

◎ 担当者 事務局・船木大資

[sizendaigaku@gmail.com](mailto:sizendaigaku@gmail.com)（知床ネイチャーキャンパス専用アドレス）

---

公益財団法人 知床自然大学院大学設立財団

〒099-4117 北海道斜里郡斜里町青葉町 28 番地 10

TEL : 0152-26-7770 FAX : 0152-26-7773

事務局 e-mail : [sizendaigaku@wine.plala.or.jp](mailto:sizendaigaku@wine.plala.or.jp)

これまでの知床ネイチャーキャンパス開催結果など、当財団の活動についてはホームページやブログ、Facebook で紹介しています。こちらをご覧ください。

ウェブサイト <https://shiretoko-u.jp/>

活動報告 [https://shiretoko-u.jp/category/activity\\_report/](https://shiretoko-u.jp/category/activity_report/)

ブログ <https://shiretoko-u.jp/category/blog/>

Facebook <https://www.facebook.com/shiretoko.u/>